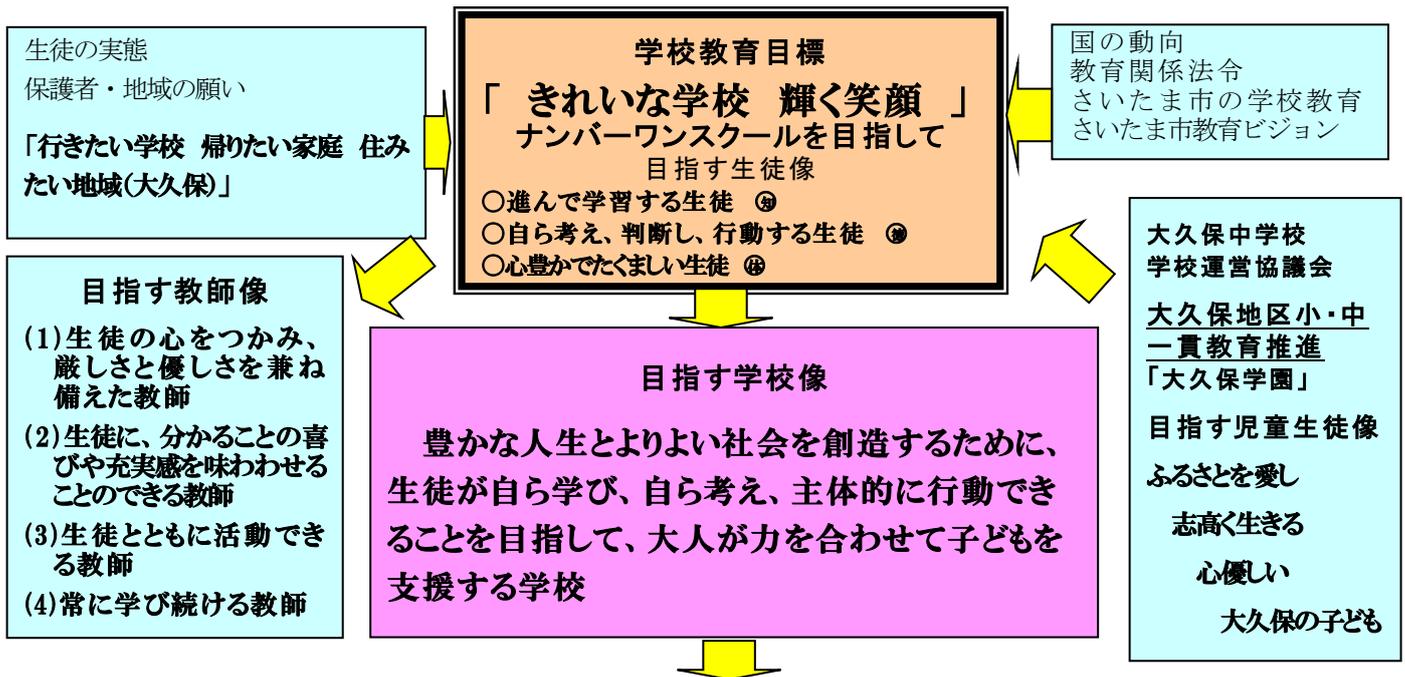


さいたま市立大久保中学校グランドデザイン <令和7年度>



- 令和7年度重点目標**
- ①「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実、基礎学力の向上
 - ②「みんなが来なくなる大久保中」であるための生徒指導・教育相談体制、生徒の自治的活動の充実
 - ③コミュニティ・スクールとしての成長に向けた学校・家庭・地域の連携
 - ④安心・安全な学校であるための職員の危機管理意識の向上と学校の特色を生かす予算運用
 - ⑤一人ひとりが力を発揮できる学校をつくるための教職員研修と業務改善の充実

重点目標①達成のための具体的な取組
 ○個別最適な学びの充実（スクールダッシュボード、ICT、生成AIの活用、モジュール学習、特別時間割等）
 ○デジタル学習基盤を活用した「アクティブ・ラーニング」型授業の推進 ○指導に生かす評価規準の工夫改善（シラバスの活用等） ○一人ひとりの社会的・職業的自立に向けた進路指導・キャリア教育の推進（未来くるワーク体験、キャリアパスポートの活用等） ○体験的な学習や問題解決的な学習の充実（主権者教育、国際教育、環境教育、読解力向上、STEAMS TIME、SDGs教育、NIE等） ○生活ノートの活用 ○学校図書館教育の充実 ○カリキュラムマネジメントの充実

重点目標②達成のための具体的な取組
 ○自ら考え行動する力を育む「ノーチャイム」の実施 ○発達支持的生徒指導の充実（進んであいさつできる生徒の育成 教職員と生徒がともに取り組む「いじめ見逃しゼロ」の取組の充実 互いのよさや個性、多様な考えを認め合い等しく合意形成に関わり、役割を担う特別活動の充実 学校全体での共通の認識のもと行う道徳教育の充実 「自分も他人（ひと）も大切にす」視点に立った人権教育、福祉教育の充実等） ○直接的なかかわり（家庭訪問、面談等）と間接的なかかわり（スクールダッシュボード等）による生徒の実態把握と支援の改善 ○「人間関係プログラム」の活用 ○体力向上サポートプランの推進 ○校内教育支援センター（Solar-む）の運営 ○生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実 ○交流及び共同学習の充実 ○学校保健、学校安全、学校における食育の推進（「早寝、早起き、朝ご飯」等）

重点目標③達成のための具体的な取組
 ○学校運営協議会の運営 ○大久保中サポート会議の充実 ○青少年育成大久保地区会との連携 ○ボランティア、地域活動の推進（大久保神社クリーン活動等） ○生徒が学校運営や地域形成の一員であることを実体験できる場づくり

重点目標④達成のための具体的な取組
 ○計画的な予算執行 ○自転車通学生徒の自転車安全点検 ○登下校時の安全指導 ○施設設備の安全点検の確実な実施 ○傷病者発生時（熱中症、食物アレルギー、交通事故、不審者侵入等）、災害発生時（地震、火災、集中豪雨、竜巻等）の訓練の実施 ○体罰暴言不適切な指導の根絶のための定期的な研修の実施

重点目標⑤達成のための具体的な取組
 ○小・中合同研修会の実施（共通する課題の理解、目指す子ども像の共有に基づく「大久保学園」の取組の実施）
 ○SSSPを活用した業務の効率化 ○教職員のニーズに応えるミニ研修、「学びの指標」を活用した日常的な授業研究の実施 ○受講履歴、振り返りシート等を利用した、対話に基づく教員の研修受講奨励の実施